

小林眞市長(左)に今後の活動について
意気込みを語る長谷川華さん(中央)ら



八学大演劇部、活躍誓う

市長訪ね
創設報告

八戸

今年4月に発足した八戸学院大演劇部の部員らが6月30日、八戸市庁を訪れ、小林眞市長に創設を報告し、今後の活動について意気込みを語った。

同部は演劇経験者と初心者5人により結成。同大では、活躍が期待できる運動部を強化指定部として支援してきたが、演劇部は文化部で初めての指定を受けた。部員たちは、11月に市内

で開かれる学校法人光星学院の創設60周年記念ミュージカルに出演予定。本年度中の旗揚げ公

演を企画するほか、市内の演劇イベントにも積極的に参加していく予定だ。

この日は、部長の長谷川華さん(19)と2年、部員の高坂大誠さん(18)と1年、畑中大河さん(18)と同日、顧問の嶋崎綾乃助教が市庁を訪問。7と9日に同市で上演される自分たちの出演舞台「八戸八犬伝」についてPRするなど、八戸市の演劇シーンでの活躍を誓った。

長谷川部長は「大学の演劇部として八戸の観客の心に残るような舞台をつくっていきたい」と話していた。(小林彩乃)